令和7年度
工業用水道事業の決算

地域の産業を支える工業用水道。
「どのくらい使われている？」「何にお金がかかる？」をお知らせします。

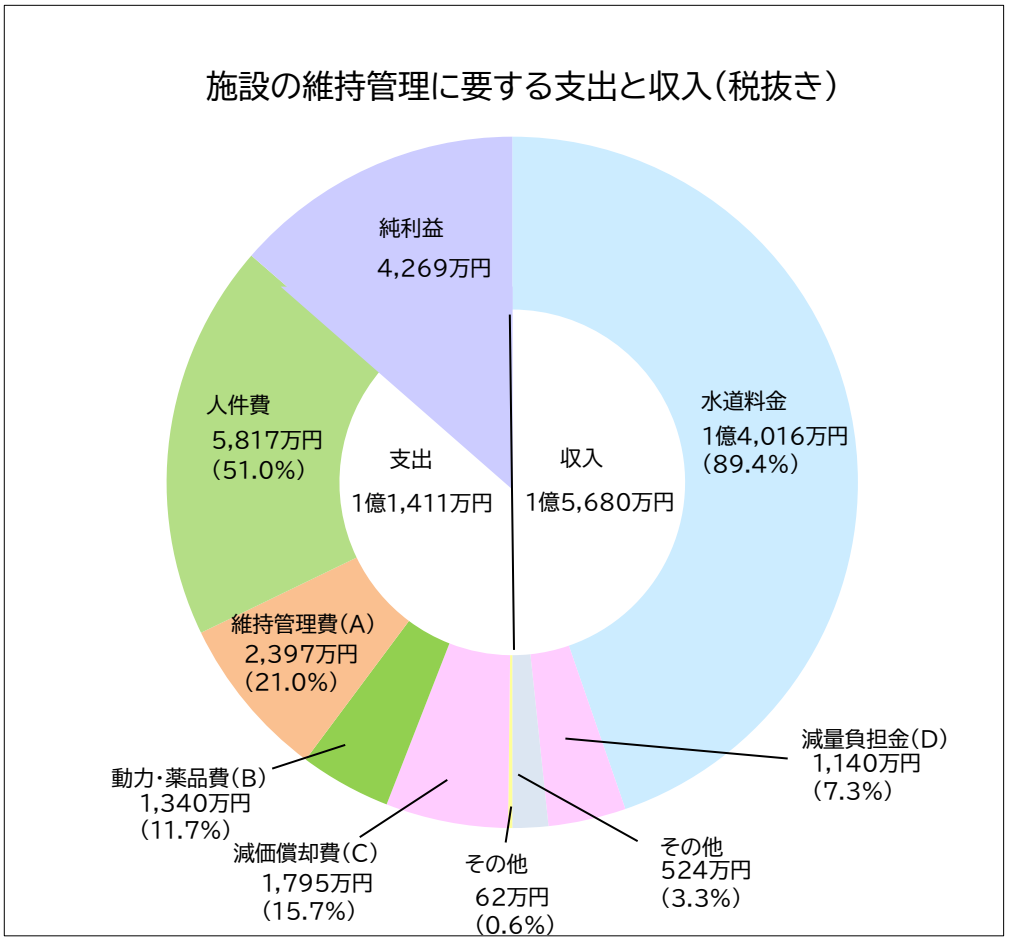
1.　工業用水は、どのくらい使われているの？

一日契約水量	年間総有収水量（計量分）	年間総有収水量（料金算定分）	一日平均配水量	有収率
15,000㎥	2,073,749㎥	5,475,000㎥	5,682㎥	100.0%

契約水量に応じて料金を計算する責任水量制のもとで事業を運営しています。

2.　事業者からいただいた料金は、何に使われている？

工業用水を安定してお届けするため、施設の維持管理や減価償却、動力・薬品などにお金がかかります。
収入には、水道料金のほか、減量負担金などがあります。

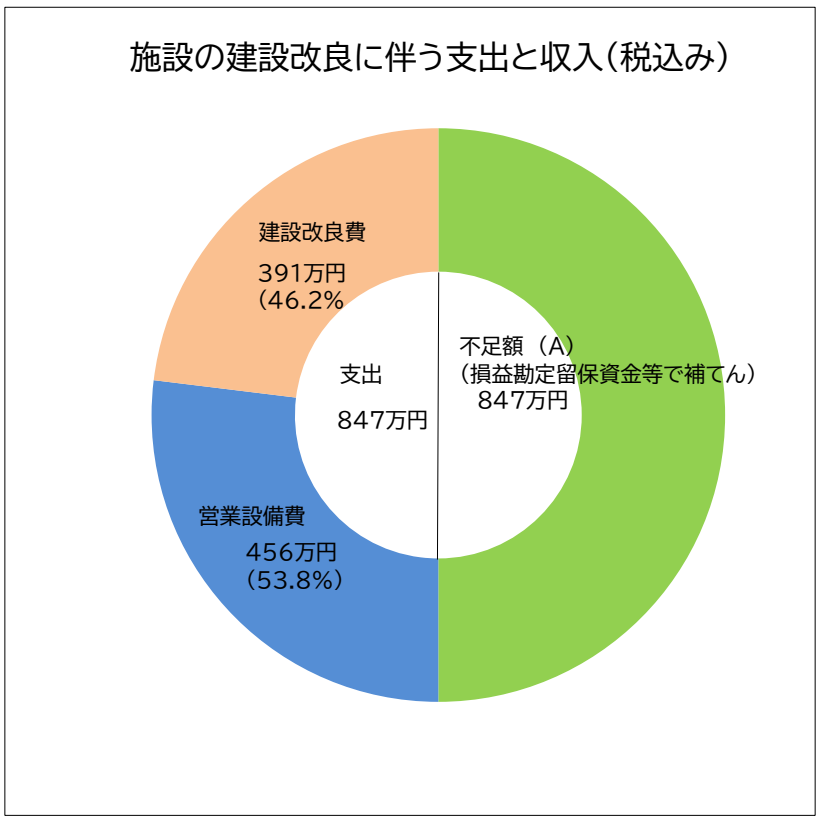


用語の説明

維 持 管 理 費（A）：施設を日々、安全・安定的に運転するための費用
動 力 ・ 薬 品 費（B）：水源地などで必要な電気料金、薬品費
減 価 償 却 費（C）：水道施設などの建設費を、耐用年数に分けて費用化したもの
減 量 負 担 金（D）：受水量の減量に伴う負担金

3. 施設の整備・更新には、どれくらいかかる？

工業用水を安定して届けるため、水源地や配水管などの施設を維持・更新しています。
令和7年度は大塚水源地薬液タンク取替工事を行いました。

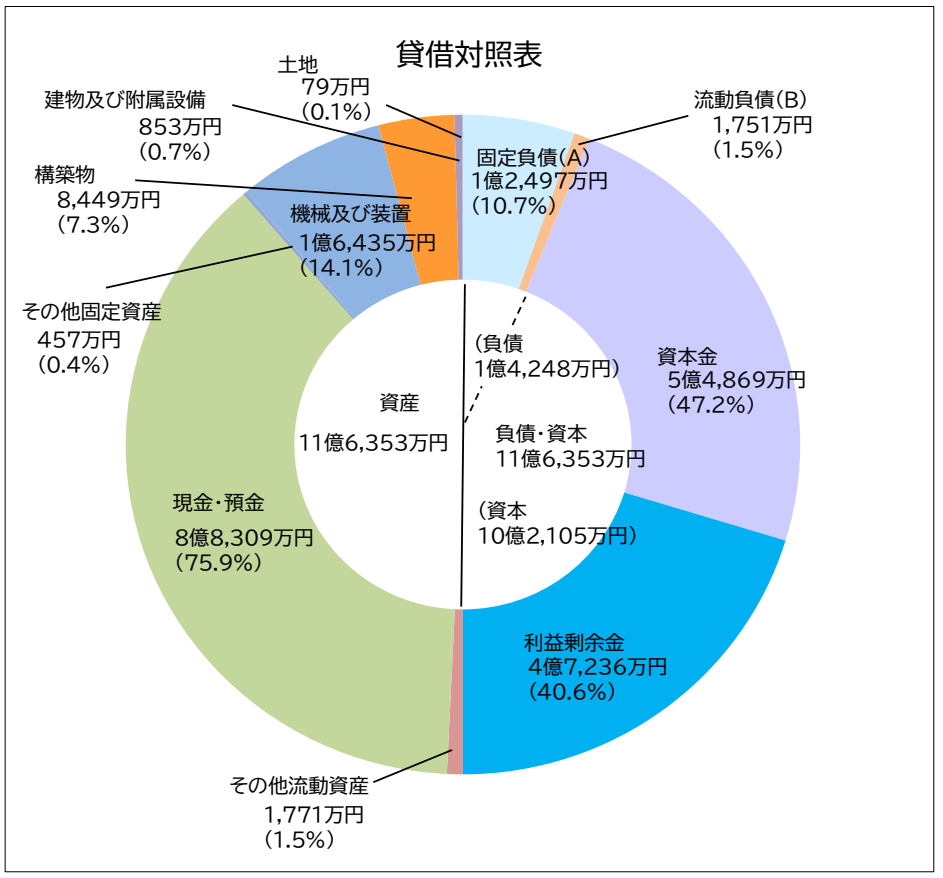


用語の説明

不　　足　　額（A）：	事業に必要な資金が不足する分を、減価償却費などをもとに蓄えてきた資金で補うもの

4. 防府市の水道施設は、どれくらいある？

令和7年度末の資産は11億6,353万円。そのうち、75.9%を「現金・預金」が占めています。



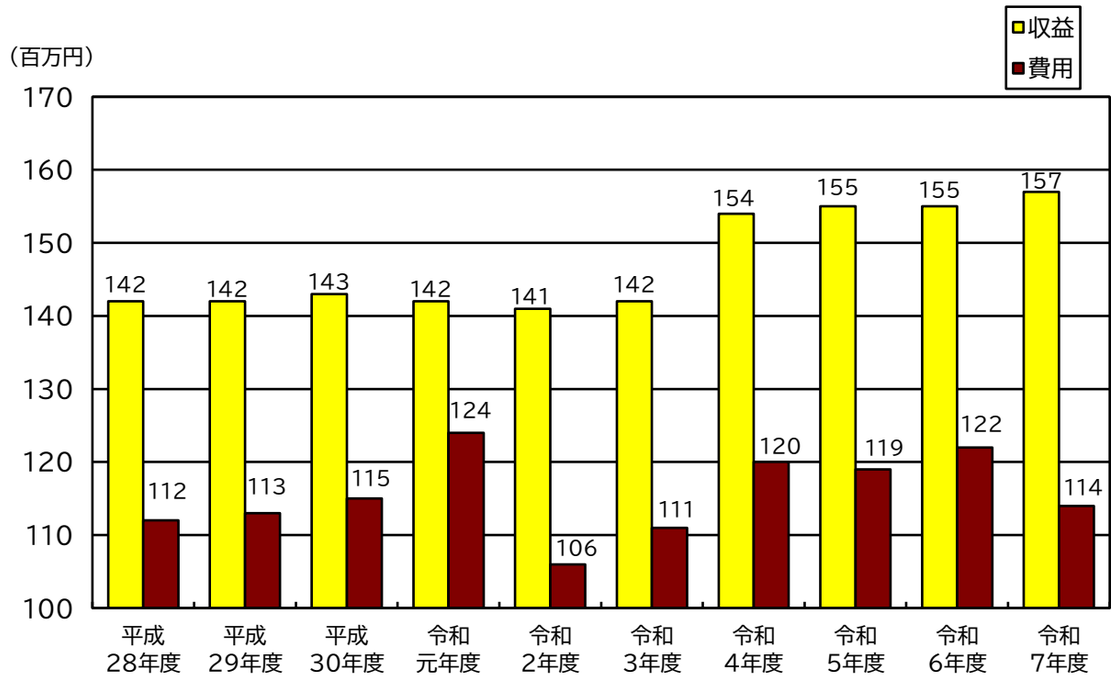
用語の説明

固　定　負　債（A）：	支払期限が1年以上後になる企業債などの長期借入金や1年を超えて使用されるもの
流　動　負　債（B）：	支払期限が1年以内の借入金、未払金や1年以内に使用されるもの

5. 工業用水道事業を取り巻く環境は、変化しています

収益と費用の推移

収益は、金利の上昇による受取利息の増加により前年度に比べ増加しています。
一方、委託料や負担金が減ったことにより費用は前年度に比べ減少しています。



6. 市民のみなさまへ

工業用水道は、普段は目にする機会が少ないですが、地域の産業活動を支える大切なインフラです。
これからも安定した供給を続けます。